

様式第 5－2 法第48条第 1 項第6号関係（地域森林計画区域の変更の協議関係）

森林法第 5 条第 1 項の規定によりたてられた
地域森林計画の対象とする森林の区域の変更に関する事項

（注）森林法の特例措置（地域森林計画区域の変更）を必要とする場合に記載すること。

協議に関する事項

所 在				復興整備事業の 名称及び種類	面 積	備 考
市町村	大字	字	地番			
南三陸町	歌津	峰畑	100	伊里前枡沢地区 防災集団移転促進事業・ 高台接続道路事業	5.45	事業区域面積 6.63ha うち対象森林面積 5.45a
外 1 字 4 8 筆						

- 注1 地域森林計画区域の変更を要する土地の範囲は、復興整備事業の実施により、森林を他の用途に供する箇所又は他の用途の土地を森林とする箇所とする。
- 注2 所在欄は復興整備事業の実施区域ごとに地域森林計画区域の変更を行う箇所の所在を記載する。
- 注3 復興整備事業の名称及び種類欄には実施する復興整備事業の名称及び種類を記載する。
- 注4 面積欄には、事業区域のうち、地域森林計画区域の変更を行う面積を記載する。なお、面積は、小数第 2 位まで記載し、第 3 位以下を四捨五入すること。
- 注5 備考欄には、事業区域のうち地域森林計画の対象とする森林の面積などその他必要な事項を記載する。

添付書類

- 復興整備事業の名称及び種類を明示した実施区域及び地域森林計画区域の変更を要する土地の区域を記載した森林計画図
- 土地の形質の変更を行う区域、施設又は工作物の種類ごとの位置が記載された図面（森林を他の用途に供する場合に限る。）
- 復興整備事業に関する事項が記載された書面

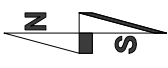
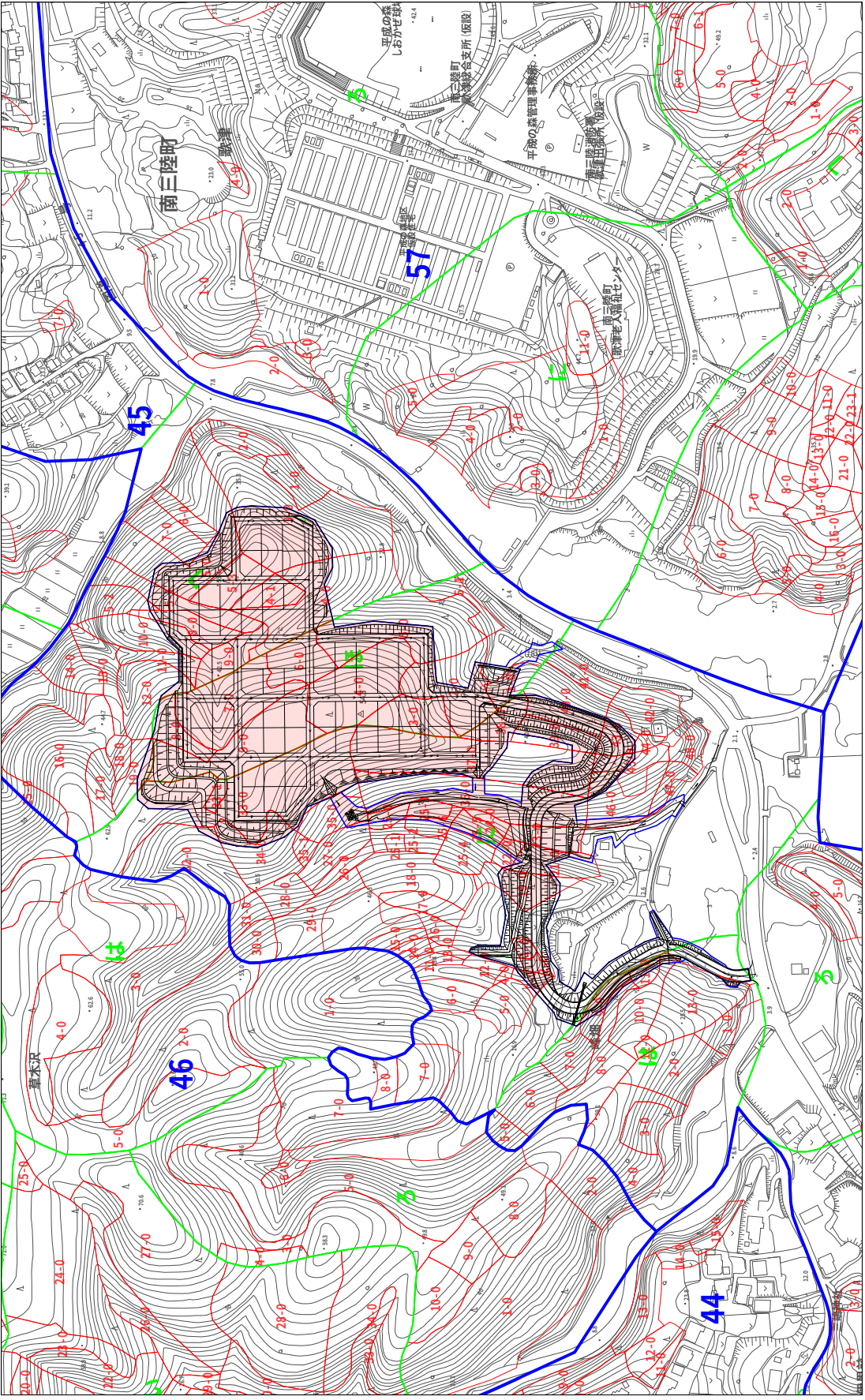
様式第5－2 添付書類(所在一覧)

	市町村名	大字	字	地番
1	南三陸町	歌津	字管の浜	18-1
2	南三陸町	歌津	字管の浜	19-3
3	南三陸町	歌津	字管の浜	18-8
4	南三陸町	歌津	字管の浜	18-9
5	南三陸町	歌津	字管の浜	18-10
6	南三陸町	歌津	字峰畑	100
7	南三陸町	歌津	字峰畑	103
8	南三陸町	歌津	字峰畑	110
9	南三陸町	歌津	字峰畑	111
10	南三陸町	歌津	字峰畑	115
11	南三陸町	歌津	字峰畑	119
12	南三陸町	歌津	字峰畑	121
13	南三陸町	歌津	字峰畑	144
14	南三陸町	歌津	字峰畑	102-3
15	南三陸町	歌津	字峰畑	104-2
16	南三陸町	歌津	字峰畑	104-5
17	南三陸町	歌津	字峰畑	105-1
18	南三陸町	歌津	字峰畑	106-1
19	南三陸町	歌津	字峰畑	106-2
20	南三陸町	歌津	字峰畑	106-4
21	南三陸町	歌津	字峰畑	106-5
22	南三陸町	歌津	字峰畑	106-6
23	南三陸町	歌津	字峰畑	107-2
24	南三陸町	歌津	字峰畑	107-6
25	南三陸町	歌津	字峰畑	108-1
26	南三陸町	歌津	字峰畑	108-2
27	南三陸町	歌津	字峰畑	109-1
28	南三陸町	歌津	字峰畑	109-3
29	南三陸町	歌津	字峰畑	109-4
30	南三陸町	歌津	字峰畑	109-5
31	南三陸町	歌津	字峰畑	112-10
32	南三陸町	歌津	字峰畑	112-11
33	南三陸町	歌津	字峰畑	112-14
34	南三陸町	歌津	字峰畑	112-18
35	南三陸町	歌津	字峰畑	112-40
36	南三陸町	歌津	字峰畑	112-41
37	南三陸町	歌津	字峰畑	112-45
38	南三陸町	歌津	字峰畑	112-8
39	南三陸町	歌津	字峰畑	112-9
40	南三陸町	歌津	字峰畑	116-1
41	南三陸町	歌津	字峰畑	116-2
42	南三陸町	歌津	字峰畑	116-3
43	南三陸町	歌津	字峰畑	116-4
44	南三陸町	歌津	字峰畑	116-6
45	南三陸町	歌津	字峰畑	118-1
46	南三陸町	歌津	字峰畑	122-1
47	南三陸町	歌津	字峰畑	122-4
48	南三陸町	歌津	字峰畑	94-22
49	南三陸町	歌津	字峰畑	94-26

伊里前枅沢地区

防災集団移転促進事業
高台接続道路事業

実施区域等を明示した森林計画図



—	防災集団移転促進事業 高台接続道路事業区域
	地域森林計画の変更を 要する区域
—	林班
—	小班群界
—	小班・枝番



1:5000

様式第 5－2 添付書類（復興整備事業に関する事項が記載された書面）

事業概要

事業名称	伊里前栴沢地区 防災集団移転促進事業・高台接続道路事業					
事業目的	東北地方太平洋沖地震による被災地区の移転先として、住宅用地や、益施設用地および団地への取付道路を整備し、安全で快適な高台住宅団地の形成を図ることを目的とする。					
事業期間	平成 24 年度～平成 27 年度					
面積 (ha)	事業区域面積 ※図上求積による		6.63ha			
	地域森林計画区域を 変更する面積 ※森林簿による		5.45ha			
用地面積 (ha) ※図上求積による	用地の現況 転用後の用途		地域森林計画 対象民有林	その他	計	比率
	一般住宅		1.95	0.00	1.95	29.41
	公益的施設		0.07	0.00	0.07	1.06
	道路(法面を含む)		3.08	0.49	3.57	53.85
	公園・緑地		0.44	0.00	0.44	6.63
	その他(緑化法面・水路等)		0.48	0.12	0.60	9.05
	計		6.02	0.61	6.63	100.00
	比率		90.80	9.20	100.00	
林況 ※ 図上求積による ※ 林齢は平成 25 年度現在	樹種	面積 (ha)	林齢 (年)	樹種	面積 (ha)	林齢 (年)
	スギ	2.07	19～60	アカマツ	0.05	36
	ヒノキ	2.87	16～48	その他広葉樹	0.88	51～68
	モウソウ	0.15	—			
地形	標高:約 5m～55m 平均傾斜度:約 10° ～20° 地形の特徴:標高 55～60m の高度をもつ山塊地形で、南北を谷筋で侵食され、谷底面と山頂(尾根面)との比高は約 30m である。谷沿いの斜面下部は急斜面である。					
地質	地質時代:中世代三畳紀 基岩名等:砂質粘板岩					
周辺地域への影響及び生活への配慮等	計画地の取付道路東側には畑が耕作されているが、用水は天水からの利水となっており、農家及び水利権者とは調整・確認済みであり、営農に支障を生じないよう徹底する。 雨水排水について、地区内に降った雨水は速やかに側溝により排水し、地区外は新設水路及び現況水路(一部改修)を経て海へ放流する。汚水排水については、公共下水道により排水処理する。 防災対策として、工事中は板柵工、仮排水路、沈砂地、暗渠排水等を設置し地区外への濁流、土砂流出を防止する。施工後の集水面積や法面面積が大きい宅地盤については法肩に防災小堤を設置し、法面への雨水流出を抑制し、雨水による洗掘や侵食を防止する。法面の保護工として、植生基材吹付けを行うとともに、小段側溝、縦排水溝、集水マスを設置する。					

※ 「地域森林計画を変更する面積」は、開発に係る森林簿面積を基に集計した面積で、「用地面積」は図上求積による面積で、一致しない。

※ 「転用後の用途」は、添付図面「土地利用計画図」と整合するよう、宅地、公共用地等、道路、水路、法面、公園・緑地、公共用地等に適宜区分して作成する。

